

2017年4月3日

母の日に贈るカーネーション1鉢が、ノート2冊にかわります “母と娘の愛”で、途上国の“未来の母”を助けるプロジェクト 5月14日（日）までの期間中、カーネーションを購入するだけで出来る支援

第一園芸株式会社

三井不動産グループの第一園芸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：田中浩）は、途上国の子どもたちを支援する国際 NGO プラン・インターナショナルが、日本をはじめ世界的に展開しているグローバルキャンペーン Because I am a Girl に賛同し、2017年5月14日（日）の母の日までの期間中、カーネーション鉢の売り上げの一部を、途上国の女の子が「生きていく力」を身につけることを目指す **Girl's Project** ※に寄付いたします。



当社は、母の日をきっかけにお母さまに日頃の感謝の気持ちを伝えるお客様の想いに長年にわたって寄り添ってまいりました。そして今年、母の日の贈り物の代表的な花「カーネーション」にスポットをあて、鉢をひとつでも購入していただくと、世界の途上国にいる女の子＝未来の母を助けることになる仕組みを考えました。カーネーション1鉢でノートなら2冊、鉛筆や消しゴムなら各20本、石鹸1個などにかわります。

※Girl's Project：貧困の中で、社会的にも経済的にも、より困難に直面している女の子たちの問題を解決するためのプロジェクト

<途上国の女の子の現状>

世界の途上国の女の子や女性たちは貧しさの中にありながら「女の子だから」という理由だけで社会の底辺に置かれ、普通の生活を送ることすら困難な状況にいます。女の子や女性たちに力を注ぐこと、教育や学ぶ機会をもたらすことが、彼女たち自身だけでなく、彼女たちの家族や地域、さらには国にとっても、貧困削減につながる事が証明されています。



<カーネーションを贈って社会貢献>

カーネーション鉢の売り上げの一部は、様々な支援に役立てられます。10 鉢分の寄付は、学びを支える灯りとして「ソーラーランプ」(自宅での学習が可能になり授業を継続する意欲へとつながる)、30 鉢分なら衛生的な暮らしを叶える「ガールズキット」(下着や生理用ナプキン、石鹸、ボディローション、タオル、予備の制服を配給する)、70 鉢分なら女の子の家計を支える「家畜 1 頭」(女の子の家庭にヤギやブタなど家畜 1 頭を支援することで一定の収入源が得られ、継続して教育を受けられる)にかわります。



■企画概要

内容：第一園芸各店とオンラインショップで購入すると Girl's Project に自動的に寄付が可能

(http://www.daiichi-engei.co.jp/ec2/CDSfSearchList.jsp?SEARCH_MAIN=1&KEY_YOUTO=C1)

対象のカーネーション (全 7 アイテム、税込)：

- ・スーパープレミアムカーネーション(レッド、ピンク*)10,800 円
- ・プレミアムカーネーション (レッド、ピンク、プラムタルト、パナシェ、エクレア*) 各 5,400 円

*印の品種は WEB 限定商品です。

対象店舗 (2017 年 4 月現在、全 17 店舗)：

帝国ホテルプラザ店、伊勢丹新宿店、三越銀座店、三越日本橋店、田園調布店、東京倶楽部ビル店、慈恵医大病院店
ゲートシティ大崎店、日本橋室町店、伊勢丹府中店、ブルーミン ラゾーナ川崎店、
ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル店、横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ店
伊勢丹松戸店、ANA クラウンプラザホテル金沢店、ホテル日航金沢店、ホテル日航姫路店

■公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン

<https://www.plan-international.jp/about/planinternationaljapan/>



プラン・インターナショナルは、子どもの権利を推進し、貧困や差別のない社会を実現するために世界 70 カ国以上で活動する国際 NGO です。

プラン・インターナショナルの Because I am a Girl キャンペーンは、途上国の女の子たちの問題を訴え、彼女たちが「生きていく力」を身につけることを目指します。

■第一園芸株式会社 概要

所在地：東京都品川区勝島 1 丁目 5 番 21 号 東神ビル 6 号館

代表者：代表取締役社長 田中浩

創業：1898 年 (設立 1951 年)

資本金：4 億 8 千万円

株主：三井不動産株式会社 (100%)

HP: <http://www.daiichi-engei.jp/>